



ジュニア司書養成講座報告

図書館では児童生徒が司書として知識や技術を学び、図書館業務を経験することを通して、読書活動推進の担い手を育成し、読書の普及と図書館及び移動図書館の利用促進を図りたいとの思いからジュニア司書養成講座を開講しました。この夏、ジュニア司書をめざす10名の受講生の様子をご報告します。

第3回8/3(水)

専門研修1 ～レファレンスってなあに～



■専門研修1では、図書館業務において外すことのできない仕事の一つである「レファレンスサービス」について学びました。はじめて目にするレファレンスブックに戸惑いながらも、講師の出す例題に取り組みました。また、質問に対するレファレンスブックを的確に選ぶための知識を得ました。

※レファレンスとは利用者が必要とする情報を効率よく入手できるように図書館員が援助するサービスです。



■それぞれのレファレンスブックの特徴を理解した後は、いよいよ演習に入ります。2人1組ペアになって演習問題に挑戦しました。

例)【年号が明治→大正・大正→昭和に変わる時は、天皇が亡くなった日であったが、平成に

変わる時だけ、天皇が亡くなった次の日であったのはなぜか？】



演習問題を調査した結果も堂々と発表できました。また、同じ問題でも解答プロセスが違ってペアの個性が反映された発表となりました。